



きらめき

平成13年11月発行

第1号

発行：社会福祉法人北星会
編集：広報誌編集委員会

「きらめき」発刊にあたって



昭和51年、社会福祉法人「北星会」を設立してから25年になります。その間、社会の高齢化にともない、法人はさまざまな福祉事業を実施し、その社会的責任も重大になりました。

今日では、特養ホーム天橋園・与謝の園、老健施設なぎさ苑、そしてデイサービス・デイケア、介護支援センター等、施設・事業所は20箇所近くになり、職員数も200人ほどを数えることになりました。今後も一層法人の責務が増大することは必至です。その責務を遂行する為には、法人の経営理念を明確にし、また中長期的展望にたった基盤整備をしなければなりません。サービスの質の向上、経営の透明性、職場の快適性を確保するためには、役職員が「和」をもって協力し合う努力が必要です。

今回、地域の皆様に北星会からの情報発信の一つとして、広報誌「きらめき」を発行することになりました。この「きらめき」が号を重ねるにつれ成長し充実し、北星会のシンボルマークの星のようにキラキラと輝いてくれることを念願しております。そして、それが取りも直さず地域福祉と北星会の発展につながることを確信しております。

社会福祉法人 北星会 理事長 吉岡均二

社会福祉法人北星会経営理念

平成12年1月

〈基本理念〉

- 1 保健・福祉・医療連携のもと、地域社会の発展に寄与する
- 2 利用者の人格を尊重した、良質の介護・看護サービスを提供する
- 3 経営基盤の強化と透明性を図り、職員が安心して働ける場を確保する
- 4 職員は、「人の和」と「自己研鑽」を図り、指示されたことを遂行するだけでなく、常に改善や創意工夫に努め職務に専念する

平成13年度事業計画について

基本方針

「高齢者と人権の世紀」を迎え、社会福祉法人北星会は、老人福祉施設と老人保健施設の経営にあたり、保健・福祉・医療連携のもとで地域社会の発展に寄与します。施設サービスと居宅サービスの展開には、

- ・利用者の人格を尊重して心のこもった良質の介護・看護サービスを提供します。
- ・人の和を基本にした施設づくりを実践して経営基盤の安定をめざします。

福祉施設部門事業計画

- 1 特別養護老人ホーム（天橋園・与謝の園）〔ショートステイを含む〕
「福祉の心」を原点に、ケアプランに基づく利用者本位の介護サービスを提供し、自立支援を図ります。
このため、利用者の身体状況に応じた行き届いたサービスの提供を行うとともに、衛生管理を徹底し感染症や食中毒の防止に努めます。
- 2 居宅介護支援事業（天橋園・与謝の園・はまなす苑・なぎさ苑）
居宅介護に関する総合支援機関として、各種の相談に応じ、対象者のニーズに基づき自立支援に向けたケアプランを作成します。
- 3 訪問介護事業（ヘルパーステーション天橋・与謝ヘルパーステーション）
ケアプランに基づき利用者の立場にたったホームヘルプ活動を推進し、利用者自身が健全で安らかな居宅生活が営めるよう支援します。
- 4 通所介護事業（天橋園デイ・与謝デイ・はまなす苑デイ・ハウゼ天橋デイ）
利用者の人格を尊重した介護サービスを提供し自立支援に努めるとともに利用者家族の介護負担を軽減します。

老人保健施設部門事業計画

- 1 老人保健施設リハ・ヴィラなぎさ苑〔ショートステイを含む〕
病状安定期にある高齢者を一時的に預かり福祉・医療サービスや生活リハビリテーションを総合的に提供し、家庭復帰と自立を支援します。
 - ・「しているADL」と「できるADL」のギャップを埋めるリハビリを行い利用者の生活の再建を図ります。
 - ・衛生管理を徹底し感染症や食中毒防止に努めます。
- 2 通所リハビリテーション事業（デイケア）
利用者の人格を尊重し作業療法士によるリハビリ訓練を行い残存機能の減退防止と自立支援に努めるとともに、利用者家族の介護負担を軽減します。

北星会の介護サービス施設・事業所

（ご利用・ご相談についてはお気軽にお問い合わせください）

介護老人福祉施設

特別養護老人ホーム天橋園 TEL (0772) 22-0320

特別養護老人ホーム与謝の園 TEL (0772) 42-0051

介護老人保健施設

介護老人保健施設リハ・ヴィラなぎさ苑 TEL (0772) 46-1200

居宅介護支援（在宅介護支援センター併設）

天橋園居宅介護支援事業所 TEL (0772) 22-3232

与謝の園居宅介護支援事業所 TEL (0772) 42-0050

はまなす苑居宅介護支援事業所 TEL (0772) 26-9030

なぎさ苑居宅介護支援事業所 TEL (0772) 46-1200

通所介護（デイサービス）

天橋園通所介護事業所 TEL (0772) 22-7775

与謝の園通所介護事業所 TEL (0772) 42-0724

はまなす苑通所介護事業所 TEL (0772) 26-9026

ハウゼ天橋通所介護事業所 TEL (0772) 22-3030

通所リハビリ（デイケア）

なぎさ苑通所リハビリテーション事業所 TEL (0772) 46-1200

訪問介護（ホームヘルプサービス）

天橋訪問介護事業所 TEL (0772) 22-0558

与謝の園訪問介護事業所 TEL (0772) 42-0050

訪問入浴介護

与謝の園訪問入浴介護事業所 TEL (0772) 42-0724

短期入所生活介護（ショートステイ）

天橋園短期入所生活介護事業所 TEL (0772) 22-0320

与謝の園短期入所生活介護事業所 TEL (0772) 42-0051

短期入所療養介護（ショートステイ）

なぎさ苑短期入所療養介護事業所 TEL (0772) 46-1200

平成12年度事業実績について

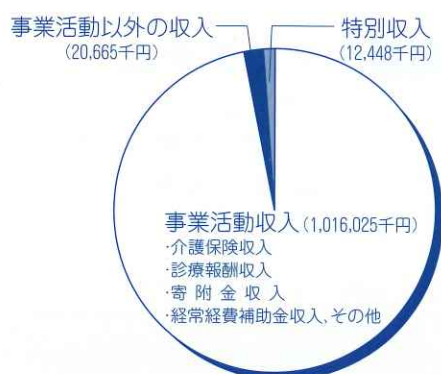
少子、高齢社会の進行する中、介護保険制度の施行や社会福祉法の制定により、「利用者の視点」と「経営の視点」が明確化され、社会福祉法人における施設の経営環境が大きく変化しました。

こうした中、社会福祉法人北星会においても、既存の社会福祉事業に加え、老人保健施設の経営にあたることとなり、地域保健福祉の総合的機関として経営基盤を強化するとともに、ケアプランに基づく介護・看護サービスの提供など全職員が一丸となって取組み、介護保険事業者として事業運営にあたりました。

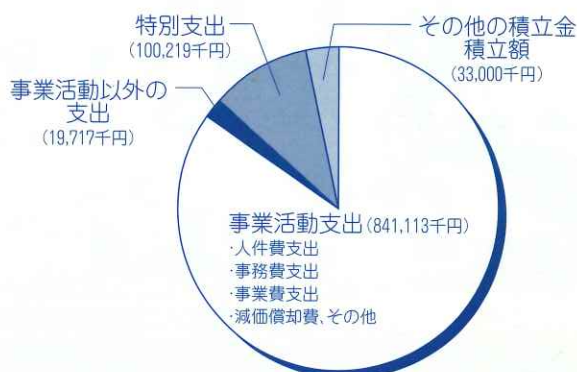
- 特別養護老人ホーム……利用者の視点に立った、介護サービスの提供と自立支援に努め（ショートステイ含む） 順調に推移しました。
- 居宅介護支援事業……介護保険制度の根幹をなす事業で支援専門員としての業務量が大幅に増え、相談件数も大きく伸び、質の高い介護支援に努めましたが、運営は厳しい状況にあります。
- 訪問介護事業……心身ともに清潔でかつ誠実な対応を実践しました。利用者の変動が激しく、予測が立てにくい状況です。
- 通所介護事業所……親切で人間味あるサービス提供と自立支援に努め、業績は順調に推移しましたが、他の居宅サービスと併用しながら利用されるケースが多く、今後は厳しい状況が予想されます。
- 訪問入浴介護事業……利用者が健やかな居宅生活が営めるように、身体の清潔や心身機能の維持に努めました。実績は昨年と同様に推移しました。

平成12年度決算状況（社会福祉法人北星会 福祉施設部門）

[収入の部]



[支出の部]



介護老人保健施設リハ・ヴィラなぎさ苑建設事業費状況

平成11年12月より建設着工していました介護老人保健施設「リハ・ヴィラなぎさ苑」が完成し、平成13年3月にオープンしました。

建設事業の概要はつぎのとおりです。関係者の方々、ありがとうございました。

収入の部		支出の部	
科目	金額 (千円)	科目	金額 (千円)
補助金収入 (国・府・市町・その他)	254,994	建築工事費	1,014,245
借入金収入	1,106,156	付帯設備工事費	206,888
法人負担金	10,000	その他工事費	12,706
		機械器具備品費	106,305
		車輛購入費	15,518
		支払利息	11,521
		雑費	3,967
合計	1,371,150	合計	1,371,150

明るく家庭的な雰囲気でのリハビリを

介護老人保健施設 リハ・ヴィラ なぎさ苑

海辺で楽しくケアライフ

名勝天橋立の南西・阿蘇海のほとりに、近隣一市四町の要請を受けて介護老人保健施設リハ・ヴィラなぎさ苑が平成13年3月1日オープンしました。

なぎさ苑では一人ひとりの症状に合わせて、自分の望む自立した生活を営めるようにリハビリテーションや普段の生活のお世話などあらゆる支援を行っています。



リハビリを通して心と体に栄養を

高齢者にとって体を動かすことはとても大切です。動かないでいるとどんどん衰えは進んでいきます。しかし、つらく激しいリハビリは必要ではありません。生きがいを持って毎日の生活を楽しんでいただくことを目標に、家庭でもできて効果のあがる一そんなリハビリライフを提供しています。

安心の24時間ケアシステム

なぎさ苑には医師や看護職員が毎日勤務しています。病状や体調の変化に適切に対応する医療や看護とともに介護や日常生活上のお世話など、お年寄りに必要なケアを医療面・福祉面から総合的にサービスしています。



利用のご相談は...

直接お問い合わせいただくか、または地域の介護保険の窓口、最寄りの居宅介護支援事業所へお問い合わせ下さい。なお施設見学は大歓迎です。

善意のご寄附 (平成13年4月～9月)

糸井宏太郎様	時武宏様
智原保孝様	奥畑弘子様
藤原廣四様	山副政男様
竹本次巨様	西村武雄様
三宅松敏様	赤松哲郎様
塩見文雄様	岸田甲子郎様
大森小夜子様	大木喜作様
吉田一夫様	杉本公生様
河田徹様	森本正和様
森本よ志子様	西村礼子様

(順不同) ありがとうございます

編集後記

やっと北星会広報誌「きらめき」を発売することができました。今後は、年2回程度を目標に気負わず自然体で発行に努めたいと考えています。

内容的には、各施設の現況報告に加え、利用者やその家族、職員の声なども掲載し、参加型の紙面にしていきたいと考えていますので、今後ともご協力いただきますようお願いいたします。